

学校だより

学校評価特集号

金沢市立米泉小学校

令和7年 1月



2学期末には保護者アンケートにご協力頂きありがとうございました。学校でも児童アンケート並びに教職員自己評価を行いました。

各アンケートや調査結果の集計・分析を行い、今後の教育活動に生かしていくことで、よりよい学校づくりに努めていきます。

本号では、学校評価特集号としまして、その結果や、これからの学校づくりに対する方向をお知らせします。保護者の皆様・地域の皆様には、本校の学校教育に対するさらなるご理解・ご協力を頂きますよう、よろしくお願いたします。



1 後期児童アンケート及び保護者アンケートから見える成果・課題と今後の対応

(1) 授業について

- ・前期に比べ児童アンケート「授業の内容がわかる」と答えている割合と保護者アンケート「学校は、子どもに学習内容を分かるように指導している」と答えている割合は、ほぼ横ばいでした。ただ、保護者アンケートでは、肯定的な評価の中のA評価は3.4pt上昇しております。これからも、子どもの理解の状況を確認しながら、より分かりやすい授業を行うよう努力していきます。
- ・児童アンケートにおいては、「授業中に友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広めたりすることができている」が、わずかに減少しましたが、「見通しやめあてをもって活動したり、振り返ったりしている」と答えている割合は3.9pt、「教室に掲示してある『学びの土台』を使っている」と答えている割合が2.2pt上昇しました。3学期も引き続き、自己の変容に気づくようふりかえりの指導を続けるとともに、児童が主体的に授業に向かう授業づくりを行うよう努力していきます。

(2) 学校生活について

- ・児童アンケート「学校のきまりを守っている」と答えている割合は、約96%、「進んで縦割り活動、係活動、行事に参加している」と答えている割合は、約95%と高い状況です。
- ・児童アンケート「自分にはよいところがある」、「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」の割合と保護者アンケート「子どもは楽しそうに学校に行っている」の割合は、ほぼ横ばいです。肯定的な回答ではない方が、児童にも保護者にも一定数おられます。3学期はより一層、学校全体で「認め、褒める」指導を積極的に行い、児童が達成感や満足感が得られる教育活動を行っていきます。

(3) 家庭の生活習慣等について

- ・児童アンケート「自分から進んであいさつをしている」と答えている割合は、94%と高い状況ですが、保護者アンケート「子どもは、家庭であいさつする習慣が身に付いている」と答えている割合は、約81%で、児童アンケートとのずれが生じております。学校では、運営委員会を中心にあいさつ運動を行い、あいさつが広まるよう取組を進めておりますが、学校外についてもあいさつが増えるよう、指導を続けていきます。
- ・保護者アンケート「子どもは、家庭の手伝いを進んで行っている」「子どもは、家庭で『ありがとう』『ごめんなさい』を自分から言える」の肯定的な回答の割合が、上昇しています。ご家庭でも、よい姿を見つけてどんどん褒めていただくことで、子ども達の自己肯定感や自己有用感の高まりが期待できます。
- ・児童アンケート「自分で計画を立てて勉強している」と答えている割合が約71%、保護者アンケート「子どもは、学年×10分間の家庭学習の習慣が身に付いている」と答えている割合が約67.2%で、前期と比べ、わずかですが上昇しています。3学期は、1年のまとめの学期となります。当該学年の学習内容が定着するよう学校では家庭学習の内容、時間、提出状況等について児童と丁寧に確認していきます。家庭でも、引き続き、家庭学習に取り組めるよう励ましをお願いします。

2 保護者自由記述欄より

たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。これまで同様一つ一つ検討し、今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。

以下、全体に関わるご意見の内容について紹介します。

- ・最近、髪を染めている子やピアスを開けている子が多く見られるように思います。
- ・毎週のクロムブックの持ち帰りが不必要に思えます。土日に開くこともなく、重いので大変そうです。
- ・クロムブックを持ち帰る目的はどのようなもののでしょうか。タイピング練習も必要だと思うのですが、気付いたらずっと触っています。時には21時を過ぎても触っています。週末24時間ずっと監視しているわけにもいかず、週末に持ち帰るようになってから電子機器に触れる時間が増え、とても困っています。この先、高学年、中学生になるに向け、自分で考えて行動していくよう育てて欲しいと思えますので、持ち帰るのであれば子ども達自身が自分達で管理できるシステムを考えていただければと思えます。

→ 今年度、金沢市教育委員会より、「主体的にデジタル社会と関わる力」の育成に向け、週1回以上のクロムブックの持ち帰りを実施し、基礎基本の定着を図るための学習を効果的・効率的に行ったり、児童の興味関心に応じた創造的・探求的な学習に取り組んだりするよう通知がありました。そこで、本校では週末にクロムブックを持ち帰り、課題に取り組んだり、自主的に取り組んだりできるよう活用を促してきました。

しかしながら、持ち帰りによる課題も見えてきました。よりよい活用に向け、今後、改めてクロムブックの適切な使用のため、以下のルールについて確認と指導を行い、クロムブックを活用した課題内容の精選を行います。また、教師機による子ども達のクロムブックの画面の閲覧や画面ロック、夜間における利用制限等の設定を行い、1月中旬頃から運用を始める予定です。子ども達が自分自身で利用を管理できるシステムとはいきませんが、発達段階に応じて、適切な使用について指導を続けていきます。学校では繰り返し指導を続けますが、ご家庭でもICT機器の適切な使用について、ご指導をよろしく願います。

尚、3学期より1年生は、希望者のみ持ち帰ることとします。

クロムブック使用上のルール

1. 機器と情報を大切に使います
2. 学習に関わることにのみ使います
3. 1日の使用時間は、1時間程度です
4. 正しい姿勢で使います
5. 午後9時～午前6時は使用できません

教師機からできること

1. 児童機の画面の閲覧
2. 児童機の画面ロック
3. 夜間の利用制限 等

その他、以下のようなご意見も多数いただいております。本当にありがとうございます。3学期も子ども達のために職員一同がんばります。

- ・いつも気にかけていただいております。今後ともよろしく願います。
- ・先生方にはよくしてもらっていると様々な面で感じます。ありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。何でも相談しやすい先生方ばかりなので、いつも助かっています。

3 アンケート結果

(1) 後期児童アンケートの結果

		R6 前期	R6 後期	後一前
1	学校は、楽しい	95.4%	95.3%	-0.1
2	授業は、楽しい	90.6%	88.5%	-2.1
3	授業で内容が分かる	91.1%	92.3%	+1.2
4	見通しやめあてをもって活動したり、振り返ったりしている	85.1%	89.0%	+3.9
5	教室に掲示してある「学びの土台」を使っている	86.3%	88.5%	+2.2
6	授業中に友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	89.2%	88.8%	-0.4
7	授業で毎日一人一台端末（クロムブック）を活用している	74.6%	93.7%	+19.1
8	家で自分で計画を立てて勉強している	69.8%	71.0%	+1.2
9	自分から進んであいさつをしている	96.2%	94.0%	-2.2
10	自分には、よいところがあると思う	83.3%	83.8%	+0.5
11	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	87.1%	86.3%	-0.8
12	学校のきまりを守っている	94.3%	95.6%	+1.3
13	進んで縦割り活動、係活動、行事に参加している	94.1%	95.3%	+1.2

(2) 後期保護者アンケートの結果

		R6 前期	R6 後期	後一前
1	子どもは楽しそうに学校に行っている	91.5%	91.5%	±0.0
2	学校は、子どもに学習内容が分かるように指導している	95.5%	93.8%	-1.7
3	子どものことについて、学校(管理職や先生方)に相談しやすい	88.1%	90.0%	+1.9
4	子どもは、家庭であいさつする習慣が身に付いている	83.3%	80.9%	-2.4
5	子どもは、早寝、早起きの生活リズムが身に付いている	74.5%	71.8%	-2.7
6	子どもは、朝食を毎日食べている	94.0%	93.3%	-0.7
7	子どもは、家庭の手伝いを進んで行っている	59.4%	66.3%	+6.9
8	子どもは、家庭で読書する習慣が身に付いている	44.3%	41.6%	-2.7
9	子どもは、学年×10分間の家庭学習の習慣が身に付いている	65.4%	67.2%	+1.8
10	子どもは、家庭で「ありがとう」「ごめんなさい」を自分から言える	83.0%	84.8%	+1.8
11	子どもは、交通ルール守っている	93.1%	92.7%	-0.4

4 お願い

保護者アンケートや2学期学校にお寄せいただいたご意見、2学期に発行した学校だより等を受け、以下について、ご理解ご協力をお願いします。

① 遅刻・欠席の連絡は、8：15までをお願いします。

連絡がない場合、学校は通学途中に何かあったのではと心配し、こちらから連絡をしています。場合によっては家庭訪問等をして安否確認を行っています。結ネットで連絡していただいても構いません。

② 適切なお金の使い方について、ご家庭でルールを決め、保護者の方による管理をお願いします。

不適切なお金の使い方によるトラブルが発生しています。子ども同士でおごったりおごられたり、お金のやりとりや貸し借りをすることはトラブルの元となります。

③ 適切な身だしなみのご指導をお願いします

自由記述欄にもあるように、児童の身だしなみについて、保護者の方からも心配の声が上がっています。「米泉っ子の生活」を確認し、適切な身だしなみをお願いします。

④ 望ましい生活習慣や家庭生活の向上をお願いします。

望ましい生活習慣は、お子さまの人生の宝物となります。保護者アンケートの家庭生活に関わる項目の数値が、年々下がっている傾向が見られます。今一度、家庭生活を振り返り、望ましい生活習慣や家庭生活が身につくよう、お子さまと話し合っただければと思います。

※子育てについてお困りのことがあれば、遠慮なく学校までご連絡ください。お子さまのよりよい成長のため、学校も一緒に考えたいと思います。